

## 付知地区女性懇談会 会議録

開催日時	平成20年 8月 8日(金曜日) 19時30分 ~ 21時05分
開催場所	アートピア付知交芸プラザ 「ホール」
出席者	市民：35人 行政：大山市長、付知総合事務所長、企画振興課長、生活福祉課長、調整監、政策局長、地域振興局長、進捗管理課長、広報広聴課長

### ■司会者等あいさつの概要

#### ■市長あいさつ

- ・第4回目となる市政に対しての女性懇談会です。
- ・地区ごとに市政を進めていく上で女性の視線でご意見をいただくことで市政に反映してバランスをとっていきたい。
- ・1期目の市長選挙で感じたことは、政治的な会議には男性の出席が多い、しかも年配の方が多く、女性の方の声や若い方々の方の声が少なかった。
- ・市政に関して女性の声を聞くために公約として女性懇談会を始めました。
- ・2期目には女性懇談会に加えまして、若者との懇談会も公約として増やしました。
- ・言いつばなし聞きつばなしにしないことを一つの大きな方針にしています。
- ・市役所の会合は言いつばなしで、後から実行に移すということが律儀に行われない。
- ・合併と同時に総務部に進捗管理課を設けました。
- ・回答する課は自分のところで実施していかないといけないということで、総務部でチェックしています。
- ・今日は地域総合事務所で管理している内容を説明していただきます。
- ・今回3回目と違うところは車座で、今まで各地で11回やってきましたが、今日は机の配置をきれいなマルに設定していただいています。
- ・ざっくばらんに顔をあわせながらやるようにしました。
- ・今まで事前にご意見をおたずねして、回答を用意する形でやっていました。
- ・今回は出たところ勝負に改めました。
- ・準備不足でお答えできないこともあります、気軽にいろんなことを出していただくためご容赦ください。
- ・後日お答えすることもあります、よろしくお願ひします。
- ・また、人数を少なくして意見を出しやすいように、私と総合事務所だけにしました。
- ・今日は三浦市議、熊谷市議にご出席いただき、ありがとうございます。
- ・司会の北原さんと平岩さんに於かれましては、大変かと思いますがよろしくお願ひします。
- ・建設的なご意見をいただいて市政に反映していきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

#### ■以下自己紹介

小池総合事務所長、下条調整監、安彦企画振興課長、志村生活福祉課長

#### ■昨年までの女性懇談会の進捗状況報告（企画振興課：安彦課長）

○については実施済みあるいは実施中

△の○は実施しても時期未定、△の×は現段階では無理

×はやらない

- ・19年度の質問を主としてご説明します。
- ◆コミバスについては、進捗状況は×です
- ・北小学校から南小学校へ、キッズサークルの送迎ということです。
- ・コミバスの運行目的は交通弱者に対するもので、バス路線までの運行
- ・19年2月から試験運行期間で、1週間に3日、1日3回の運行
- ・ご質問に対する運行は難しい。
- ◆文化団体サークル活動ついて、若い方に興味を持ってもらいたい。
- ・小学校の運動会でおんぼい節をやっています。
- ・市としましては、文化スポーツ係が中心になって発表の場の支援をしていきたい。
- ◆高校生の通学費用について
- ・恵那北高校の廃止にともなって中津の高校に通うのには経済的に負担が大きい。
- ・6月20日の移動教育委員会でも同じ質問がでています。
- ・市としては、平成18年11月に県に通学支援、奨学金制度の貸付条件の緩和について陳情を行っていますが、現時点では聞き入れてもらえません。
- ・もう1点としましては、市の奨学金の予算枠を拡大して制度を見直しています。

- ・県へ引き続き要望をしていきたい。
- ◆AEDの設置について
- ・付知については、今年の6月に付知の回生堂医院さんから3台の寄贈を受けました。
- ・南小学校、北小学校、付知中学校に配備しました。
- ・今後も配備計画にしたがって設置していきます。

(司会)

ありがとうございました。それではただいまから懇談会に入ります。

- ・女性の視点と感性で市行政に対する疑問や問題意識をお持ちと思います。
- ・女性の意見や提言を中津川市の行政に活かしていただける機会でもある。本日は、フリートークとなっています。気楽に勇気を持って発言下さい。
- ・終了時間は21時を予定しております。発言される方は、手を上げていただき、団体名、お名前をおっしゃっていただきますようお願いいたします。
- ・ご意見・質問の都度、市のほうから回答をいただきたいと思います。
- ・どなたかご意見はありませんか。

■懇談内容（司会）

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
<p>文化協会 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長にお願いがありまして、文化協会長の立場としてきました</li> <li>・安彦課長からのご説明にありましたが、付知の文化協会は8月1日現在で第1部文化作品展示部門が19団体子どもが184名、大人207名が所属している。</li> <li>・第2部が28団体、子どもが65名が参加で、太鼓など、大人が369名、合計47団体</li> <li>・全部で848名の方が文化活動に興味を楽しみながら参加している。</li> <li>・文化協会も高齢化が進んでいる、後継者が少なくなっていることが課題です。</li> <li>・文化を子どもたちに伝え、世代が異なった子どもとふれあうことが文化協会の活性化につながるのではと思っています。</li> <li>・中学校では1年に1回の合唱祭で琴を発表。</li> <li>・北小学校では全校生徒におんぼい節の盆踊りを覚えていただいている。</li> <li>・南小学校でも今年からおんぼいに取り組んでいただける。</li> <li>・文化協会には先生がたくさんいるので、そういった人たちの技術を発表できる場があればよい。</li> <li>・学校でも空いた教室があると聞いていますので、体験教室ができないか。</li> <li>・スポーツと同じように文化系のクラブ活動ができると良い。</li> <li>・学校の協力が必要です。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「中津川市の今」をご覧ください。</li> <li>・P4に市長公約の着実な実現に向けてとあります。</li> <li>・8つの柱、36項目示してあります。</li> <li>・●●さんの話には、「各種サークル活動の・・・」がありましたが、Ⅲ-3に互いに助け合うコミュニティということであげてあります。⑫番、生涯学習課の今井課長補佐が担当です。</li> <li>・最後のV-8-⑯番は谷口課長補佐が担当です。</li> <li>・公約を着実に実行していくために、課長ではなく、課長補佐や係長に36項目のうち何を担当したいですかと希望を伺いました。</li> <li>・それで人事を決めました。</li> <li>・学校の総合学習、ふるさと学習的なものも意味があると思います。</li> <li>・地域の人がかけていってやるのも意味があると思います。</li> <li>・教育委員会にも要望があったことを伝えたいと思う。</li> <li>・落合小学校で昨年風流おどりはじめたり、学校の活動中に行っている。</li> <li>・まとまりが出てきたことは教育委員会でも認めている。</li> <li>・地域との関連付けていくのにも意味があるので、前向きな方向で受け止めてほしいということも付け加えて要望があったことを伝えたいと思う。</li> <li>・福岡では、NPOニツ森がスポーツだけではなく、文化もとりにいれている。参考にさせていただきたい。</li> <li>・生涯学習の中に、今のような取り組みを受け止めていく形で話をしていきたい。</li> <li>・PTAという言葉がありますが、これにコミュニティ(C)を関連付けていく時代だと思う。</li> <li>・文化協会のような団体と、学校のつながりを前向きに捕らえていくお話で教育委員会の方に伝えていきます。</li> </ul>

<p>日赤 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢は暗いばかり。</li> <li>・家の周りでも職人さんが廃業しています。</li> <li>・昨日は県知事の話聞かせていただきましたが、市長さんは未来に希望をもてるような施策をもっていますか。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望、夢という部分を現実を持つのは厳しい時代になってきている。</li> <li>・中国は今8%の経済成長。</li> <li>・右肩上がりの経済成長の時代はがんばれば希望があった。</li> <li>・今は少子化など先に明るさを見つけ難い時代だと思う。</li> <li>・夢を見つけ難い。</li> <li>・後追いでやっているのが多い。</li> <li>・医者が足りない。</li> <li>・事件が起こっている。</li> <li>・産業が厳しい。</li> <li>・現実の問題をいかに解決するか。</li> <li>・公約の実現が現実の問題の解決。</li> <li>・夢が見出しやすいのは産業に力を入れることと、文化芸術に力を入れること。</li> <li>・生きがいとか趣味の世界が明るさを見出す。</li> <li>・産業のことについては中山間地域ということもあり、民間の皆さんのがんばりだけではいけないと思っています。</li> <li>・他の街ではやっていない光ファイバーをやって、産業の基盤を整備しています。</li> <li>・リニアモーターカーの話題が出ているので、東濃の東部に駅を誘致することが大事。</li> <li>・駅の誘致は飛行場1つに匹敵する。</li> <li>・交通の量としては多い。</li> <li>・駅の誘致に力を入れていきたい。</li> <li>・広い範囲に影響を及ぼす拠点になる。</li> <li>・街はそれなりに発展する。</li> <li>・羽島駅や新横浜駅がいい例である。</li> <li>・地域の盛り上げを考えている。</li> <li>・付知、加子母にもいい影響があるのではと思っています。</li> <li>・国、県レベルの話ですので、国会議員・県議会の早川先生との連携で、中津川・恵那の勢いを上げて、こちらの恵北地域にも良い影響が出るようにもって行くことが大事。</li> <li>・この2、3年が勝負だと思っています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生の採用や役場の採用にはコネがないとダメだと聞きましたが、今ではどうでしょうか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コネの話は、すぐに教育長に聞きました。</li> <li>・私とのやり取りの中には、あるという明確な答えはありませんでしたが、公式な場所では「ある」とは出てきません。</li> <li>・合格発表の前にいろんな人を通じて・・・</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県においては無いという状態を今後どうして行くか問題。</li> <li>・牽制球の意味で教育長に聞きました。</li> <li>・役所についてですが、私が担当して5年目ですが、今850人に減らしていくために補充していません。</li> <li>・保育士を一部採用、消防士も採用していますが、厳格に複数で面接してコネはないと思います。</li> <li>・しかし働きかけはあると思いますが、私は聞きません。</li> <li>・働きかけがあった人で合格していたら、それは働きかけがなくても合格していた人です。</li> <li>・コネで合格することはありません。</li> <li>・まず第一は公平公正で市民の方との信頼関係です。</li> <li>・来年にむけて採用を始めます。</li> <li>・今ご心配の部分は、来年に向けてもありませんので、ご心配ないようお願いします。</li> </ul>
<p>キッズサークル ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キッズサークルからは毎年同じ要望をします。</li> <li>・進捗状況において実施しないとお返事された件。</li> <li>・実施されるまでお願いします。</li> <li>・市の財政状況が厳しいことは知っています。</li> <li>・学童の助成を創設していただいたこと、家賃に補助を創設していただいたことはまことにありがとうございます。</li> <li>・体育館の1室を有償で貸していただいています。</li> <li>・人材のサポートについては、市の担当者、地域の皆さんにお願いしなければなりません。</li> <li>・学童保育所が民設民営でやっていますが、岐阜県内では少数派です。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育について。</li> <li>・共働きで学童が必要。</li> <li>・旧中津には児童館があって、これは遊び場所としての児童館。</li> <li>・坂本に児童館を作るときに、お年よりも集まれるように「ふれあい館」として整備した。</li> <li>・子どもは家に帰らずに、ランドセルをもったまま寄れる。</li> <li>・他の児童館は一回家にランドセルを置いてから。</li> <li>・坂本は1万3千人の人口で1箇所。</li> <li>・それぞれの地区のクラブの集会場にお年よりも集まっていたように、ふれあい館として分散化してやっていけないか議論している。</li> <li>・学童保育とどう関係付けていくか。</li> <li>・どういった場合はふれあい館で どういった場合は学童を選択するか。 親御さんの希望もあると思う、</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県内では、学童保育は公設公営や公設民営です。</li> <li>・学童保育に入ると、イベントに出ないといけないので、学童保育に時間をとられてしまうという理由で預けたくても預けられない。</li> <li>・人口が少ないので、10人以上預ける人がいなければ学童保育所として認められない。補助金もうち切られます。</li> <li>・付知(キッズサークル)はぎりぎりです。</li> <li>・運営が大変。</li> <li>・北小学校から南小学校への移動手段がないからです。</li> <li>・北小学校で学童保育所が開設されていない理由は費用の問題、父母が運営しなくてはならない問題、場所の確保の問題などがある。</li> <li>・子どもの少ない地域、おじいちゃんおばあちゃんが近所にいる地域では、学童保育所を開設しようということにはならない。</li> <li>・キッズサークルでも子どもを見てくれる人を募集しても来てくれない。</li> <li>・せめて付知にある学童保育を存続させていきたい。</li> <li>・北小学校から南小学校への足があれば10人切ることも無いと思います。</li> <li>・母親だけで方法を探すのは難しい状況です。</li> <li>・2～3人のためにとわずに、存続のためにお願いします。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ地域の高齢者の方とふれあうことは大切、できるように進める。</li> <li>・ふれあい会館を作ったら、そちらに子どもをとられて、学童保育が厳しくなるが、人の選択によってはそちらのほうがいいという人がでてくる。</li> <li>・近いところで子どもとお年寄りのふれあいができれば。</li> <li>・どういう形で進めていくのか悩んでいる。</li> <li>・昔は子どもの世界でやっていた。</li> <li>・学童保育のあり方は、必要とする皆さんが持ち寄ってやっている。</li> <li>・家を借りてやっていたが場合によっては学校の一施設を提供。</li> <li>・できるだけ整合性をとって一方で解消の方向に向けてやっていく。</li> <li>・中津西小学校では、校庭の中にプレハブを建てて行っている。</li> <li>・苗木では教員住宅を貸してほしいという話もある。</li> <li>・しっかりした理念でつくってあればくずれることはない。</li> <li>・現実に整理する必要がある。</li> <li>・学童保育についてはどういった形でやっていくかが整理しきれていないのが実情です。</li> </ul>
--	---	--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育所の理念という話がありました。</li> <li>・月に1回市内の学童保育で勉強会を設けています。</li> <li>・全国規模のガイドライン、方針の統一を勉強しています。</li> <li>・状況がバラバラなのはお金がないから、施設もバラバラである。</li> <li>・中津西小学校の学童について</li> <li>・プレハブの建設費用も個人が借金で立てました。</li> <li>・学童保育所と児童館、地域のふれあいセンターとの違いについては、急にそういった施設が必要となった場合は児童館、地域のふれあいセンターでいいと思います。毎日両親が働いていて、親が帰ってくるまでに親の変わりに生活を見る場所が学童保育です。</li> <li>・付知の指導員も研修に行っています。</li> <li>・単に働く親が自分のために作ってきたのではなくて、地域の皆が、帰るところのない子の面倒をみるために作った。</li> <li>・最近のいろいろな事件が起きていることにも問題がある。</li> <li>・私たちはそういう子どもを育てたくない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・私が理念がないと申し上げたのは、子どもたちが放課後どのような形で過ごすべきであるかということについて理念がない気がする申し上げた。</li> <li>・定期的でない子は児童館。</li> <li>・定期的な子は学童保育。</li> <li>・児童館、ふれあい館は改良したものに。</li> <li>・お年よりも入れる。</li> <li>・学童保育は子どもと指導員の世界がある。</li> <li>・子どもが放課後にどう過ごせばいいのか。</li> <li>・親御さんがどう選択するのか。</li> <li>・そういうものの考え方の理念が整理されていないと申しました。</li> <li>・学童保育の理念がないという部分もあるがそればかりではない。</li> <li>・どういう形で子どもが学校を終えて過ごすのがいいのかを考えてあげてなければならないと思います。</li> <li>・地域における文化団体、スポーツ団体の活動の中で、スポーツをして過ごしていくということも思います。楽しんだ形の中で過ごせるといふ大事な部分を活かしていく。</li> <li>・全部学童保育だけでやるのではなく、子どもが選択できる形の中で、一番いい状態で付知という町の中で放課後を過ごしていただく。</li> <li>・学童保育の部分を否定しているわけではなくて、そういった中でどうしていこうか考えていく必要がある。</li> <li>・いろいろ調べて整理してみます。</li> <li>・合併して保育園、幼稚園も教育委員会でやるようにしました。</li> <li>・おかげで学校で学童保育ができるように少し進んだ。</li> <li>・出発自体が付け足し的な施策で始まった。</li> <li>・児童館、ふれあい館をやっている方とも話しをしてやっていきたい。</li>   <li>・南小学校も行かしていただきましたので、学童保育の話以外でも話をしていきたい。</li>   <li>・別途やらしていただくをお願いします。</li> </ul>
--	---	--	---

<p>付知中学校 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校には中津まで通わないといけない。</li> <li>・保護者会のおかげで格安で通わせていただいています。</li> <li>・せめて通える学校の選択ができれば</li> <li>・近くに学校がない以上他の地域には選択肢はあるが、この地域には選択肢がない。</li> <li>・通学できる部分を広げるために <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常のバスの定期が一ヶ月最低でも 27,000円位、あと J R を使っている。</li> <li>・奨学金の枠を増やすことも提案され難いところもあると思うが駅から離れた子どもの通学に補助をしていただきたい。</li> <li>・あまり使われていない北恵那交通の株を市で集めて利用できないか。</li> <li>・嫁に来た人は子どもを育てるのに不便な環境だと、実家から通わせようかという話もきく。</li> <li>・少子化にもつながり町の活性化にもならない。</li> <li>・具体的な政策について伺いたい。</li> </ul> </li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選択の幅を広げるという話でしたが、その前の段階が大切。</li> <li>・工業、商業、普通科、坂下では介護もあって、選択についてどの程度のものが必要なのか。</li> <li>・レベルの問題。</li> <li>・通うことにどういった形で税金をいれていくか。</li> <li>・恵那北高校を廃校にした部分には多少疑問を持っている。</li> <li>・全国的に効率化、統合化ということで統合ということになってきた。</li> <li>・行政をサービスする側にとってはよい話ですが、受ける側には悪い話。</li> <li>・日本を守るためにはいいかどうか。</li> <li>・政治の話として選ばれた部分で私自身は必ずしもいいと思っていない。</li> <li>・せめて中津川市内の高校に通いやすい方向にもっていくことが私の第一段階の目標でまだ達成されていないと感じますのでしっかりやっていく。</li> <li>・選択の範囲、中津の学校の学力向上。</li> <li>・遠くに求めるより、近い学校に働きかけていく。</li> <li>・小学校、中学校の基礎学力を上げていく。</li> <li>・教育は基礎的サービスなので、同じ負担で同じサービスであるべき。</li> <li>・中山間地ほどコストがかかる。</li> <li>・当面の部分として、中津に通う子の負担を考えて行きたいと思うのですが、コストのかからない部分において組み立てる必要がある。</li> <li>・今のシステムをどういう形で公共としてかかわっていけるのか検討していく。</li> <li>・その外側の部分については難しい。</li> <li>・名古屋に行ってしまう話も聞こえてきます。</li> <li>・名古屋で少子化対策をやっていますが、財政力がある。</li> <li>・ますます財政力があるところに人が集まる。</li> <li>・地方都市がますます厳しくなる。</li> <li>・国が都合のいいところを分権している。</li> </ul>
-----------------------	--	-----------	--



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今中津川に通っている子については考えてほしい。</li> <li>・高校までは通える方法を考えてほしい。</li> </ul>	<p>所長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通弱者の足もその一つだということに訴えている。</li> <li>・基礎的なサービスということに考えていかないといけないと思っています。</li> <li>・株券についてはイメージができていくところがあるので、どこかでやっているところがあったら教えてください。研究していきたい。</li> <li>・高校を廃止したのは県ですので、県に何らかの措置を、統合で県も税金の節約できた部分がある。</li> <li>・その分地域の人に負担がかかる形になった。</li> <li>・多少憤りの部分がある。</li> <li>・市としての法的な関与をしていきたい。</li> <li>・方策は探していきたい。</li> <li>・株主の優待で安くなるという話ですね。</li> <li>・確認します。</li> </ul>
--	---	-----------	--

#### ■市長総括

- ・回答が長くなりまして申し訳ありません。
- ・総合事務所が出先ということで構えていますので、ぜひ身近な市役所としてお話をしてください。
- ・苗木、坂本にはこんなに人員をそろえていません。
- ・私がお話させていただくのは年1回で不十分。
- ・所長は議会事務局長で部長クラス。
- ・部長クラスを総合事務所に配置しています。
- ・本庁にもの言いやすいということで、部長経験者を総合事務所長においた。
- ・コミュニティセンターには課長クラスを置いている。
- ・総合事務所とやり取りをしていただくことになる。
- ・教育委員会の話がかかなり出ましたが、しっかりと届けで行きます。
- ・課題は学童保育、高校通学などいろいろあると思います。
- ・課題として引き続き議論していきたいと思っておりますのでお願いします。

#### ■閉会（副司会）

閉会のあいさつ

- ・限られた時間の中で全員の話は聞けませんでした、ご意見をありがとうございました。
- ・市政に反映していただくことをお願いします。
- ・これで懇談会を終了いたします。